

義務教育学校って

なに？

義務教育学校は、小学校6年間と中学校3年間の合計9年間を一緒にした学校で、特長をご紹介します（図1）。

① これまでの小学1年生を1年生、中学3年生を9年生と呼ぶことになり、小学生と中学生が同じ校舎に通うこととなります。一つの学校ですから、校長先生は1人しかいません。

② 中学生になると教科ごとに教えてくれる先生が変わりますが、義務教育学校では、小学校高学年から中学生の様な授業が行われます。

図1 義務教育学校とは

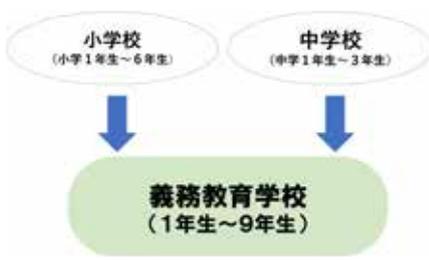


図2 義務教育学校のコンセプト



安平町の

「自然」「地域」「文化」「人」に触れ、

支え、支えられる中で、
学校を通して

「スポーツ」「テクノロジー」や
「異年齢、多世代」の人達、
たくさんの「本物」と出会い、
さらに

「色々な考え」「多様な価値観」
「多くの学び」「夢」とも出会い、
“世界”に生き、
“世界”へと羽ばたいていく

③ 児童会・生徒会やその他の学
校行事と一緒に取り組むこと
になります。

マチの皆様からいただいた 発想『地域×学校』

平成31（2019）年以降、
これから建てる新しい学校をど
のようにしていくのか、地域の
皆さんとともに検討してきました。
その中で生まれたものがコ
ンセプトです（図2）。このほ
かにも、次の様なご意見をいた
だいています。

いただいたご意見

- 新しい学校を、地域の皆さん
が集まりやすい場所にしよ
う！
- そのために、地域の皆さんが
学校を大切に感じ、使いやす
い場所にしよう！
- 地域の皆さんを自然災害から
守る場所にしよう！
- 地域の子どもたちを地域で育
てられる場所にしよう！

●ご意見をまとめると

『地域×学校』共創』（地域と
学校が一体となることで新しい
価値観・世界観を創り出すとい
うこと）を実現できる場所にし
よう！ということだと言えます。

Facebook



あびらのまちの様子を、
SNSで発信しています。

Facebook ではまちの取り組みや事業などを。
YouTube ではあびらチャンネルで放送した過
去の動画などをご覧いただくことができます。

YouTube

